

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

2024年度実績

[2025年3月3日現在]

[万kW]

通し番号		9	10	11	12
出力制御内容	発信日	3月1日(土)16時頃 (前日指示)	3月2日(日)実績 (速報)		
	再エネ出力制御期間	3月2日(日) 11時30分～14時00分	出力制御なし		
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時30分 5 13時00分			
	再エネ出力制御量	0※～18			
予想需給状況	エリア需要 ^(注2) ①	297	323		
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注3) ②	71	69		
	域外送電 ^(注4) ③	▲ 36	▲ 3		
	小計	332	389		
	供給力 ^(注5) ④	350	389		
	(再掲)再エネ出力	(254)	(220)		
再エネ出力制御必要量 ^(注6) (⑤=④-①-②-③) ⑤	18	0			

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

- ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

2024年度実績

[2025年3月3日現在]

[万kW]

通し番号		5		6		7		8	
出力制御内容	発信日	5月3日(金)16時頃 (前日指示)	5月4日(土)実績 (速報)	5月4日(土)15時頃 (前日指示)	5月5日(日)実績 (速報)	5月24日(金)15時頃 (前日指示)	5月25日(土)実績 (速報)	8月31日(土)15時頃 (前日指示)	9月1日(日)実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	5月4日(土) 9時00分～14時30分	出力制御なし	5月5日(日) 8時00分～15時00分	5月5日(日) 8時00分～14時00分	5月25日(土) 9時00～14時00分	出力制御なし	9月1日(日) 10時30分～13時00分	出力制御なし
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分		11時00分 ∩ 11時30分	9時00分 ∩ 9時30分	13時00分 ∩ 13時30分		11時30分 ∩ 12時00分	
	再エネ出力制御量	0※～10		0※～34	31	0※～10		0※～22	
	エリア需要 ^(注2) ①	268		246	247	239		259	
大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注3) ②	83	68	69	43	69	71	25	31	
域外送電 ^(注4) ③	▲ 35	▲ 18	▲ 29	▲ 35	▲ 4	▲ 7	38	36	
小計	316	296	287	247	324	325	347	398	
供給力 ^(注5) ④	326	296	321	278	334	325	369	398	
(再掲)再エネ出力	(215)	(188)	(211)	(152)	(226)	(183)	(240)	(239)	
再エネ出力制御必要量 ^(注6) (⑤=④-①-②-③) ⑤	10	0	34	31	10	0	22	0	

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
 (注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
 (注3)揚水発電所を最大限活用
 (注4)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
 (注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
 (注6)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
 ※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

2024年度実績

[2025年3月3日現在]

[万kW]

通し番号		1		2		3		4	
出力制御内容	発信日	4月9日(火)17時頃 (前日指示)	4月10日(水)実績 (速報)	4月13日(土)17時頃 (前日指示)	4月14日(日)実績 (速報)	4月19日(金)16時頃 (前日指示)	4月20日(土)実績 (速報)	4月27日(土)16時頃 (前日指示)	4月28日(日)実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	4月10日(水) 11時30分～12時00分	出力制御なし	4月14日(日) 9時00分～15時00分	4月14日(日) 8時30分～14時00分	4月20日(土) 10時00分～15時00分	出力制御なし	4月28日(日) 8時00分～14時30分	出力制御なし
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時30分 ∩ 12時00分		11時00分 ∩ 11時30分	10時30分 ∩ 11時00分	13時00分 ∩ 13時30分		12時00分 ∩ 12時30分	
	再エネ出力制御量	0*~1		0*~27	40	0*~39		0*~32	
	エリア需要 ^(注2) ①	335		342	278	267		276	
大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注3) ②	72	44	82	70	93	60	79	69	
域外送電 ^(注4) ③	▲ 2	18	▲ 21	▲ 35	▲ 45	▲ 43	▲ 10	18	
小計	405	404	339	302	324	306	345	371	
供給力 ^(注5) ④	406	404	366	342	363	306	377	371	
(再掲)再エネ出力	(264)	(249)	(227)	(217)	(201)	(156)	(219)	(205)	
再エネ出力制御必要量 ^(注6) (⑤=④-①-②-③) ⑤	1	0	27	40	39	0	32	0	

(注1)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電(マイナスは本州エリアからの受電を指す)

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応